

紀伊国わかやま 溪流釣り MAP



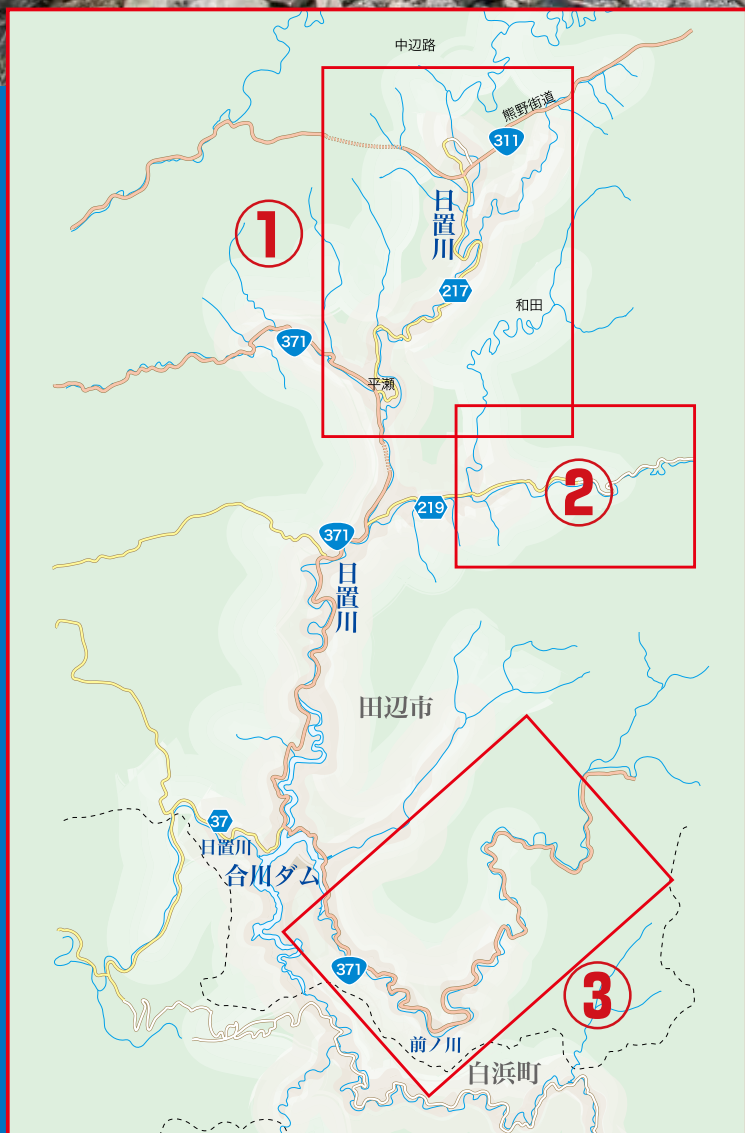
紀ノ川水系・貴志川
紀ノ川水系・玉川峡
有田川ダム上
日高川ダム上
富田川
日置川ダム上
古座川水系・七川漁区
新宮川水系・四村川

凡例

- ① 駐車スペース
- ★ 入川口、入川道
- ①②③④⑤……
写真撮影場所
- WC 公衆トイレ



日置川ダム上



- ① 近露～平瀬
- ② 安川
- ③ 前ノ川

日置川① 近露～平瀬

エリアのなかでもアマゴがよく釣れるのは写真番号①のところの橋から上流。稚魚放流も多い数釣り場で竿は6mクラスが扱いやすい。落合橋から上流は数は多くて20～30尾だが良型がまじる。平瀬のあたりはルアーでの大型ねらいが面白い。40cmクラスがヒットする。支流の野中川はC & R区間になっている。



●古道歩きの里ちかつゆ
国道371号沿いにある大型ドライブイン。食事からお土産、地元の物産などを販売



日置川のC&R (キャッチ&リリース) 区間について

- 支流 野中川 (約10km) 全域がC & R区。最下流落合橋から国道311号の間、約5kmが主な釣り場。道幅が狭く対向できない場所が多いので注意。入川道に立て看板設置済み。駐車スペースはやや少ない。
- 自然繁殖や釣果アップを目指し、産卵時期の10月に親魚放流。2～5月の間に成魚を数回放流する。
- C & R期間は3月1日から9月30日まで。
- 必ずバーブレスフックを使用してください。



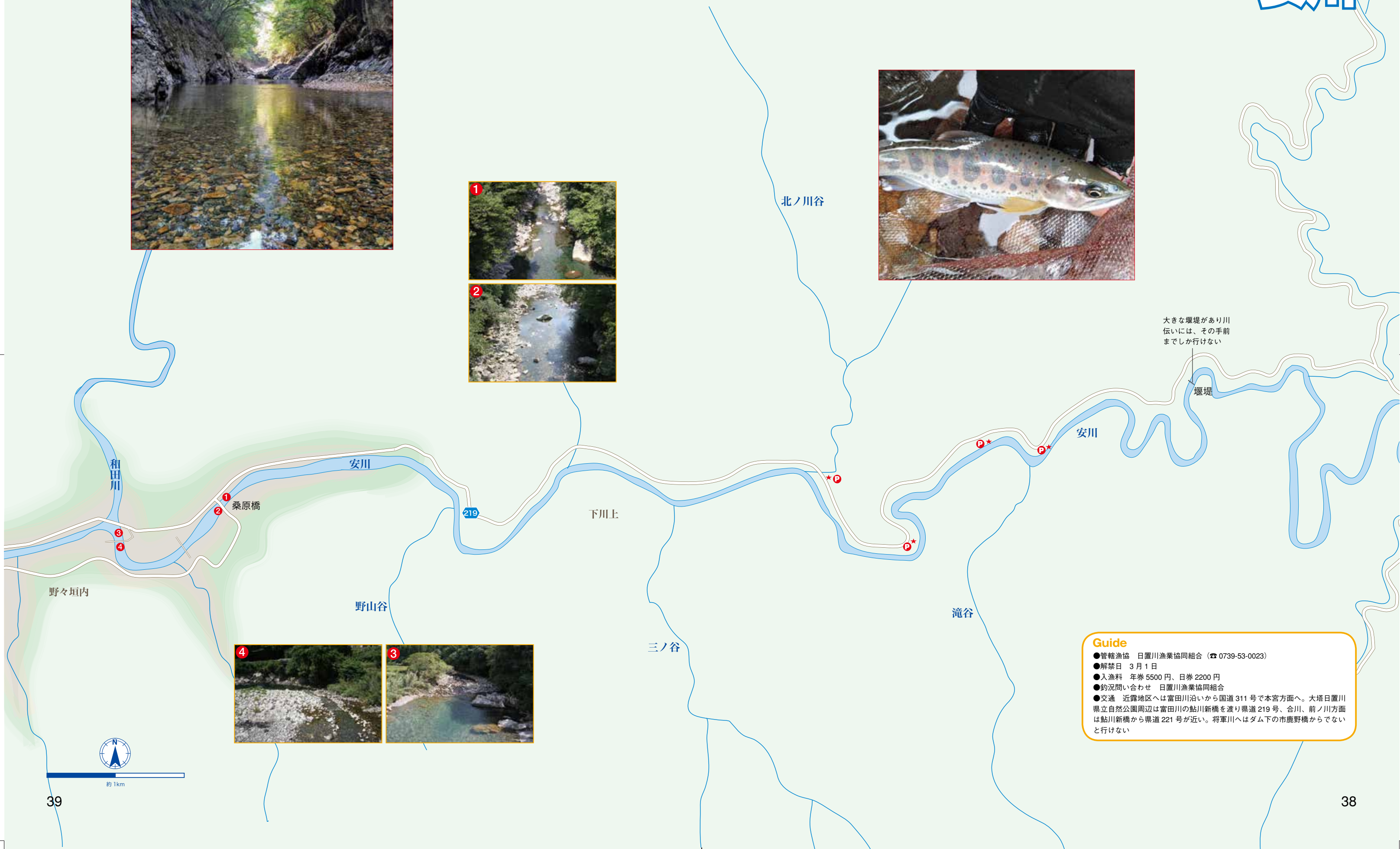
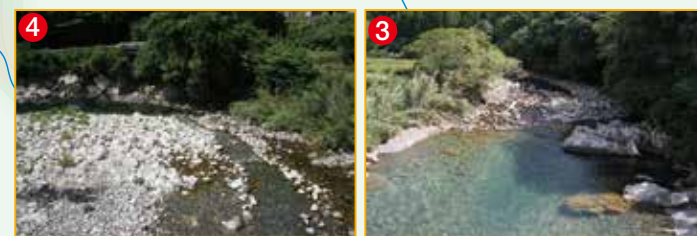
C&R 区間
(P42に落合橋～
国道311号間の
拡大図)



約1km

日置川② 安川

支流の安川は、この地図の右半分、特に滝谷との出合から上流が本命のポイント。石ごろごろの溪流相で景観抜群、気分最高の川である。川を歩くのは困難ではないが、両サイドがガケになっており高巻きするのはやめたほうがよい。



大きな堰堤があり川
伝いには、その手前
までしか行けない

Guide

- 管轄漁協 日置川漁業協同組合 (☎ 0739-53-0023)
- 解禁日 3月1日
- 入漁料 年券 5500円、日券 2200円
- 釣況問い合わせ 日置川漁業協同組合
- 交通 近露地区へは富田川沿いから国道311号で本宮方面へ。大塔日置川
県立自然公園周辺は富田川の鮎川新橋を渡り県道219号、合川、前ノ川方面
は鮎川新橋から県道221号に近い。将軍川へはダム下の市鹿野橋からでない
と行けない



約 1km

日置川③ 前ノ川

支流の前ノ川は箱淵橋～五味あたりまでが本命釣り場。道路から川が近く入川しやすい。稚魚放流されているため魚影が濃く数釣れる。また瀬あり淵ありで釣りやすく景観も抜群。竿は6mクラスが扱いやすい。箱淵橋から下流は良型が出るが数釣りには向いていない。



約1km

[和歌山下] アマゴのフライフィッシング

● 3月の解禁とともに渓流域でのドライフライでの釣りは可能であるが、水生昆虫の羽化状況に合わせての釣りがメインになる。

● 季節が進むにつれ日中の水生昆虫の羽化が少なくなり朝夕に移行、やがて陸生昆虫のフライパターンが有効になる。また秋になると第二世代の小さなカゲロウが羽化するようになるが、温暖な和歌山県では9月半ばくらいから意識すればよいだろう。

● タックル

ロッドは6ft台から8ft前後の#3～4がメイン。初夏以降で藪沢などに入渓する場合は#2タックルも面白い。リーダー+ティベットの全長に関してはケースバイケース。フライに関しては春先はカゲロウのサイズに合わせ、初夏以降は陸生昆虫のサイズに合わせるほうがよい。

● 釣り場

和歌山県下のアマゴの放流河川であれば釣りは可能だが、鑑札購入時にあらかじめ釣り場を確認しておきたい。また河川により遊漁期間が違う場合もあるので注意。

※ 渓流域で近年、熊の目撃情報が増えている。ベアベルを腰にぶら下げたり入渓時にホイッスルを鳴らすなど、熊に人間の存在を知らせることが必要。



フライショップ ベスカドール 吹揚孝司 (ふきあげ たかし)

田辺市高雄 1-17-11
☎ 0739・24・7190
ブログ: <https://pescador.exblog.jp/>
Facebook: <https://www.facebook.com/fly.pescador/>

野中川C&R 主要区間拡大図



紀伊国わかやま
溪流釣り
MAP



令和4年3月1日発行

和歌山県内水面漁業協同組合連合会